

令和6年6月12日

役員候補者の公募結果について

公益社団法人米穀安定供給確保支援機構（以下「米穀機構」という。）は、令和6年度の定時総会（令和6年6月11日開催）での役員改選に当たり、役員候補者の公募を行いました。

その実施結果及びこれに基づく役員を選任経過は、以下のとおりです。

1 役員候補者の公募手続に基づき選任された役員

○専務理事

- ・氏名（年齢） とよだ いくろう 豊田 育郎（64歳）
- ・就任年月日 令和6年6月11日
- ・前職 米穀機構専務理事（元農林水産省東北農政局長）

○常務理事（消費拡大・情報提供・事業開発事業部門担当）

- ・氏名（年齢） うえだ ひろし 上田 弘（64歳）
- ・就任年月日 令和6年6月11日
- ・前職 米穀機構常務理事（元農林水産省大臣官房参事官）

○常務理事（集荷円滑化・もち米需給安定事業部門担当）

- ・氏名（年齢） おおつぼ まさと 大坪 正人（61歳）
- ・就任年月日 令和6年6月11日
- ・前職 米穀機構常務理事（元農林水産省近畿農政局長）

2 公募及び選任経過

- (1) 募集内容、応募方法、選考方法等を記載した募集要領を米穀機構のホームページに掲載して、4月1日に募集開始
- (2) 応募期限である4月30日までに3名の応募があった（内訳は、専務理事候補者1名、常務理事（消費拡大・情報提供・事業開発事業部門担当）候補者1名及び常務理事（集荷円滑化・もち米需給安定事業部門担当）候補者1名）
- (3) 5月14日、役員候補者選考委員会を開催し、応募者について役員候補者としての資格等の審査、選考が行われ、同委員会より理事長へ上記1の応募者を専務理事、常務理事（消費拡大・情報提供・事業開発事業部門担当）、常務理事（集荷円滑化・もち米需給安定事業部門担当）の各候補者として選出する旨を答申

- (4) 5月24日開催の理事会において、上記1の当該資格・経験等要件を満たした3名の応募者を6月11日開催の定時総会に理事候補者として付議することを決定
- (5) 定時総会において、理事に選任
- (6) 定時総会終結後、同日に開催された理事会において、当該理事を専務理事、常務理事（消費拡大・情報提供・事業開発事業部門担当）、常務理事（集荷円滑化・もち米需給安定事業部門担当）にそれぞれ選定

3 役員候補者決定の理由

5月14日開催の役員候補者選考委員会においてそれぞれの応募者に関し、上記1の応募者については、常勤役員の候補者として適任である旨、理事長に対して答申がなされたことから、この答申を受け、5月24日開催の理事会において、次の点を総合的に判断して上記1の者を役員候補者と決定した。

- ① 募集要領で示した「必要な資格・経験等」を満たしていると認められること。
- ② 豊田氏については、専務理事としての実績から、上田氏及び大坪氏については、常務理事としての実績から、各氏とも専務理事並びに常務理事（消費拡大・情報提供・事業開発事業部門担当）及び常務理事（集荷円滑化・もち米需給安定事業部門担当）の職務を円滑に遂行できると見込まれること。

以 上